

特 集 号

「金沢宿泊研修

考察とその後・・・」

中之島

【事務局】 〒648-0094
 橋本市三石台4-1-15
 TEL 0736-38-3669
 FAX 0736-38-3680
 文責 事務長 宮本眞弓

「金沢研修、その後・・・」

本田 実塾生

四月八日・十日、二つのクラスが二年生になって最初のゼミ活動を行いました。三月の「金沢研修」で多くの学びを得たことは、事前に渡してあった「研修ノート」から充分に窺うことができました。しかし、ゼミ生はお互いどのような感想を持ったかを知りません。そこで、第一時間目は全員の感想発表を行いました。「研修ノート」は返さず、三週間以上経ってなお心に残っているものを発表し合う、更に各自の発表をメモに取り、最後に新しい気づきや考えさせられたことから、もう一步「人生二度なし」の意味を深める事を試みました。

私は、ほぼ似通った感想が出ることを予想していました。水曜・金曜クラスのいずれも、私の予想を裏切るものでした。やや重なりといえませんが、ないわけではありませんが、全員が自分の視点で自分の表現で発表してくれました。昨年九月からの学びは試行錯誤、途中から方法を変えるなどの彼女たちにどれだけの種を蒔くことができたか。それを振り返ると彼女たち自身がより良い人生を求め、そのために本当に必要なものは何かを、人間学塾の皆さんの生の姿から確実に感じ取ってくれたのだと思いました。

本格的なゼミ活動に入った今、この一年をかけて『時を守る』『場を清める』『礼を正す』、特に『時を守る』を徹底して身につけようと取り組んでいます。なぜ大切なのかは学びを通して頭では理解しています。それが実践できなければ学んだことにはならないことは言うまでもありません。その過程で、呼ばれたら「ハイッ」と返事をする、立って答えるということを恥ずかしがらずにできる学生が増えてきました。一見レベルの低いよう

に思われますが、高度な教育を受けてもこのような基本的なことができない若者が多いことはよくご存じと思います。私自身が身をもって実践し、少なくとも三つの基本が彼女たちの豊かな人生に繋がることを祈って、私自身の根本を問い続けようと思います。



「研修に参加して(抄録)」

(Y生)

研修に参加して、いままで本田先生から学んだことがもっと詳しく分かったり、普段考えないようなことが沢山学べることが出来ました。あいさつ・返事・後しまつなどの大事さは分かります。自分が行動しないと次につながらないこと、自分の幸せは自分で幸せの種を蒔くことなどをあらためて

考える機会だったと思いました。これからの人生に少しでも、プラスになるようにすることに繋げていきたいです。

(O生)

寺岡先生や寺田先生のためになる話を聞いて、みなさん周りへの感謝の気持ちがあつく強くすごいいいと思いました。最後の本田先生の話もとても良いと思いました。みなさんがたくさんの成長できる種を蒔いてくれたので、私たちがこれから良い花を咲かせられるように頑張っていこうと思いました。

(S生)

参加している方々の姿勢は、本当にきれいで、背筋がピンツとしていました。メモを取る姿も左手をそえて、体幹の軸がぶれることがありませんでした。後片付けもみなさんきれいになさってくれました。人間学を学んでいるからなのか、人間学を学ぼうとしているからなのか考えたときに、私たちはまだ未熟者ですが、イスを入れるはしています。(できます。)私はみなさんのそんな姿から、人前だからではなく、自然とそのステキな姿でいられるような人間になりたいと思いました。

(M生)

参加している方々は、自分の考えを持ち、この席に座りお話を聞いているのだと思いました。私たちの質問にも気さくに、けれど真剣に答えてくださり本当に感動いたしました。私は発言をしなかったのですが、みなさんと深く交流することはできなかったのですが、ただ素直にお話を聞くだけでも少し成長できたように思えますし、ただ聞くだけではなく、聞いた話から自分で考えて、それを行動に移す(実践する)ことが大切なのだと学びました。

(I生)

参加している方々は、とても雰囲気も良く人間的に素敵な方々ばかりだと思いました。そんな素敵な人たちが真剣に参加している人間学塾は、改めてすごいと思いました。私もこの会に参加させて頂いて、価値観がまた広がり新たな学びを通して自分を見つめ直す機会ができました。そしてこれからもっと沢山の人の話を聞いてみたいと思いました。知ることの楽しさ、考えることの楽しさを知りました。素晴らしいことを学びました。

(Y生)

参加している方々の姿を見て、真剣に話を聞いて学ぼうとしている気持ちが良い伝わってきました。私たちがからの質問にも真面目に答えてくれて、さすがに森先生を尊敬している人たちだなと思った。これからゼミを通じて森先生のことをよく知り、参加している方々のような大人になりたいと思った。

(K生)

今までにない混雑が起きた日に、お越しいただいて、ありがたい気持ちでいっぱいでした。十数年間の学校生活を経ていますが、本田先生のゼミでの授業も含め、とても貴重な時間であり、いままで受けてきた授業がこんな話だったならと思うところがあります。私たちが感謝をしなければならぬ立場であるにもかかわらず参加している方々、そして講師の方からも「ありがとう」という言葉をかけてくださり不思議にさえ思っていました。素直にこんな人になりたい、こんな考えがしたいと思いました。大変貴重な体験でした。お聴きした話の中には、直ぐにでも実践できることがたくさんあったので、早速行動しています。が、忘れる時があります。その度に「女性として恥ずかしいな」と思うようになりました。気付かないうちに手が動いていることが目標です。このような機会を与えて頂いただけで本当に良かったです。また、次の授業が楽し

みです。

(M生)

私は今人間学を学んでいます。なぜ学ぶのかなどいまいまいよくわかっていませんでした。あたりまえのことじゃないかとたまに思ったりしていましたが、日常日々の動作には一つひとつ意身があつて、人間の良さは基本がしっかり身につけているのだと分かりました。

(M生)

私には今まで自分に甘えていた部分があります。今回のお話を聞いて、自分を成長させようと意欲が出てきました。このようなお話を聞かないと、なかなか実行しようと思わないので、とても良い機会を得ることができたと思います。これから、他人のことをよく考え、自分に厳しく生きていきたいと思った。

(N生)

今まで生きてきて、このような「あいさつをする」ハキモノをそろえる 呼ばれたら元氣よく返事をする」小学校の時、習ったような簡単なことだけど、大切なことだと思われました。そして、多くの人からたくさん習うことがあるのだと知りました。

(K生)

研修を経て、一番素直な感想を述べるとするならば、塾生であるみなさんが傾注して森信三先生に対する尊敬の念や愛情の深さを感じました。塾生であるみなさんと森先生との出会いのきっかけは様々だと思いますが、こんなにも人々に影響を与え、心を動かすことができるのは、まさに神様ともいえる存在なのかも知れないと思いました。私は人間としてはまだまだ未熟者ですが、この若い時期から森先生と出会えたことは、これからの人生においてより良き道を開けるのではないかと思います。これからたくさんの人と出会い続けたいと思います。

(T生)

このような話を聞く機会はめったにないことなので、参加して良かったです。気持ちの面でたくさん教えられることがありました。話し手からは、伝えたいという気持ちが伝わってくるし、聞き手からは、聞き逃さないという気持ちが表れていて、とても良い会だと思いました。また、もっともっと日本の良さを知りたいと思ったし、人生一度なのだから精一杯生きたいと思いました。今日、学んだことを学んだままにしないで実践することで、参加したことに価値があると思うので、活かして行きたいと思いました。

(T生)

「めぐりあいの日々を手を合わせよう」毎日外へ出れば誰かと出会います。まったく知らない人と出会います。「人に出会うことは何億分のキセキ」と聞いたことがあります。数字で見るとすごいキセキだと実感しますが、実際のところは毎日起こることなのでからすごいことなのだと感じることはできません。生まれて家族に出会い小・中・高大学で友人たちに出会い、先生に出会いたくさんの出会いの場がありました。その時はそういう道を進むものだと思っていたし、出会いを意識したことはありませんでした。今では、この世の中で出会うことができたことを自分の財産と考えるようになりたいたいと思いました。「失ったときに気付くのは遅い」とよくいうけれど、それは本当に後悔することも多いと思いました。私は二度別れを経験しました。その時、とても後悔し、本当に大切な存在だと気付かされました。その時はもう遅くて聞きたいこともたくさんあったのに後悔しました。家族がいることはあたりまえで、切れることのないものだと思っています。もしその時この言葉を知っていたら、もう少し優しく接することができたのかなと思います。